

2026 年度  
事業計画書  
収支予算書

自 2026 年 4 月 1 日  
至 2027 年 3 月 31 日

一般社団法人 ソーラーシステム振興協会



# 2026 年度 事業計画書



## I. 基盤事業

ソーラーシステム普及促進のための基盤事業として、次の事業を実施する。

1. 生産、流通及び消費に関する調査及び研究
- 5 2. 品質性能に関する試験及び研究
3. 規格及び基準の立案並びにその推進
4. 品質確保
5. 情報の収集及び提供
6. 普及促進のための啓発、施工技術支援及び環境価値評価
- 10 7. 内外関係機関等との交流及び協力

## II. 2026年度の主要事業

「業務・広報事業」「実態調査事業（継続事業）」「技術展開事業等（その他事業）」を柱として事業を展開する。

15

### 1. 業務・広報事業（継続事業）

太陽熱利用機器の普及促進を図るため、一般消費者、関係業界、地方自治体等へ次の啓発活動を行う。

#### (1) 啓発用印刷物等の作成・配布

20

太陽熱利用の周知・啓発を目的として各種印刷物を作成・配布する。

- ・啓発用小冊子やクイズ冊子等を随時更新・印刷し、展示会、講習会、各種イベント等で配布するとともに、会員会社や自治体等を通じて普及を図る。
- ・統一ネーミング「そらエネ」について、協会及び会員会社のパンフレットやホームページ等を通じ、継続的な周知を行う。

25

#### (2) ホームページ等による情報発信

- ・ホームページからの情報発信を積極的に行い、太陽熱の認知度向上を図る。
- ・取り扱い施工店の紹介コンテンツを追加し、施工店の販売促進に資する情報発信を行う。

30

#### (3) イベントへの参加（オンラインイベント含む）

一般消費者を主対象として、太陽熱利用の認知度向上及びイメージ向上を目的に、地方自治体等が実施する展示会、セミナー等への出展や、講習会・説明会への参加を積極的に行う。

35

#### (4) イベント用ツール類の活用

- ・展示用模型、パネル、のぼり等のツール類を随時更新・整備し、協会出展イベントや会員会社主催イベント等で活用するとともに、自治体等主催イベントへの貸出を推進する。
- ・太陽熱温水器工作キットを教育用ツールとして、自治体・学校等が実施する小中学生向け環境教室や授業、環境イベント等で活用されるよう周知を行い、若年層への認知度向上と環境意識の醸成を図る。

今年度は以下のイベントでの活用を予定する。

- ・世田谷区立教育総合センター主催のワークショップ（4月）
- ・「町田くらしフェア 2026」の夏休み教室（7月）
- ・太陽熱温水器工作キットの作製動画（実際に作っている動画で、それを見れば作り方が理解できるもの）の作成を検討する。

5

#### (5) 消費者等からの相談対応

一般消費者や消費生活センター等からの電話相談への対応、ホームページ情報の充実、自治体の消費生活相談窓口への登録等を通じ、太陽熱利用に関する適切な相談対応体制の強化を図る。

10

#### (6) 認知向上のための諸活動

テレビ、新聞、雑誌等の取材に積極的に対応するとともに、関連団体への情報発信や意見交換を行う。また、学生の訪問学習等への対応を通じ、正確かつ適切な情報提供に努める。

#### (7) 関連機関との連携・提案

15

##### ①国・自治体との連携・協力

- ・国及び自治体と連携・協力し、太陽熱利用機器の普及拡大に関する各種施策に積極的に対応する。
- ・必要に応じて資料提供、ヒアリング協力、政策立案支援を行い、政策要望・提言を実施する。
- ・東京都 産業労働局 産業・エネルギー政策部が計画する産業用再エネ熱利用設備の見学会に協力し、産業用太陽熱利用の推進に寄与する。

20

##### ②他の業界団体との連携

- ・他団体の機関誌等への寄稿を通じ、太陽熱機器の有効性を発信する。
- ・再エネ熱利用促進協議会を通じ、政策提言、情報交換、講座・シンポジウム開催、地方公共団体向け講演等を実施し、再エネ熱利用の促進を図る。
- ・日本太陽エネルギー学会、熱部会の勉強会を継続し、産業用太陽熱利用シミュレーターの評価及び精度向上に取り組む。

25

#### (8) 普及拡大の検討

- ・産業用太陽熱利用シミュレーターの開発を推進する。PV、蒸気ボイラー、吸収式・デシカント冷凍機等の他再エネ熱機器のモデル化を検討し、開発後は設備メーカー、設計事務所等へのヒアリングを通じて実用性を検証し、普及拡大に繋げる。
- ・2025年に実施した販売施工店訪問・ヒアリングを継続し、現場情報をメーカーへフィードバックするとともに、協会ホームページ掲載コンテンツの充実を図る。

30

35

## 2. 実態調査事業（継続事業）

生産、流通、消費に関する調査を実施、下記に展開し、関係者の情報源として有効活用を図る。

### (1) 自主統計

業界唯一の自主統計として、販売・施工実績の調査を実施し、早期発表に努める。

## (2) ソーラーシステム・データブックの作成

「ソーラーシステム・データブック 2026」を編集し、11月を目途にホームページ上で公開する。

(内容)

- 5           ・ 自主統計
- ・ 関連統計（金属製品統計等）
- ・ 参考統計（住宅着工、エネルギー需給見通し等）。

## (3) 地方自治体の助成制度の一覧の作成

10           太陽熱利用機器導入に関する自治体助成制度を調査・整理し、7月を目途にホームページで公開する。

## 3. 技術展開事業等（その他事業）

消費者に信頼される機器及び施工品質の確保、並びに協会の将来的な財政基盤の強化を目的として、以下の制度・事業を推進する。

### 15           (1) ソーラー施工士認定登録制度

            施工品質確保のため、指導員を中心とした施工士育成を推進し、信頼性の高い施工体制を構築する。必要に応じ制度の見直しを行う。

### (2) 優良ソーラーシステム認証制度

20           公正な認証を実施し、品質向上及び消費者保護を図る。2026年度に実施予定の空気式PVTのBL部品登録について、関係団体として協力する。

### (3) 標準化

            ISO規格における屋外試験方法のJIS導入に向け、内容把握と課題整理を行う。

### (4) 技術資料等の整備

25           施工士テキスト、住宅用施工技術資料、業務用設計ガイドライン等の改訂を行う。  
            また、空気式PVT部品登録に伴い、施工技術書（補足書）を作成する。

### (5) 省エネ効果の評価方法の確立に向けた取り組み

30           WEBプログラム対象機器への実装に向け、関係委員会へ働きかけを行う。新たにプログラム登録申請すべき器具に関して、コンタクトポイントを通じて委員会に働きかけ、プログラム実装に向けて協力していく。

### (6) 技術情報の収集・情報提供

            地球温暖化対策や技術革新に対応する情報収集を行い、会員への的確な情報提供に努める。

## 4. 公益法人改革への対応（法人会計）

35           ・ 2013（H25）年4月1日当協会が一般社団法人ソーラーシステム振興協会に移行した際に、内閣府に認可を受けた公益目的支出計画の実行状況を引き続き精査するとともに、継続事業としての業務・広報事業及び実態調査事業並びにその他事業の合理的な実施事業配分に努める。

以上

# 2026年度 収支予算書

## 収支予算書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	【参考】 2025年度実績
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費	4,575	4,575	0	4,572
② 事業収益	400	2,975	▲ 2,575	738
③ 雑収益	85	5	80	170
経常収益計	5,060	7,555	▲ 2,495	5,480
(2) 経常費用				
① 事業費	20,915	22,205	▲ 1,290	19,154
② 管理費	2,035	1,955	80	1,959
経常費用計	22,950	24,160	▲ 1,210	21,113
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 17,890	▲ 16,605	▲ 1,285	▲ 15,633
特定資産評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 17,890	▲ 16,605	▲ 1,285	▲ 15,633
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 17,890	▲ 16,605	▲ 1,285	▲ 15,633
一般正味財産期首残高	77,730	110,676	▲ 32,946	93,362
一般正味財産期末残高	59,840	94,071	▲ 34,232	77,730
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III. 正味財産期末残高	59,840	94,071	▲ 34,232	77,730